

平成 20 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 助川電気工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 百目鬼 孝一  
 (コード番号 7711 JASDAQ)  
 問合せ先 取締役管理部長 小滝 理  
 (TEL. 0293 - 23 - 6411)

## 平成 20 年 9 月期通期 (連結・個別) 業績予想との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 12 日付にて公表した「平成 20 年 9 月期通期 (連結・単独) 業績予想の修正に関するお知らせ」との差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 20 年 9 月期通期業績予想との差異 (平成 19 年 10 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

##### (1) 連結業績予想

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	4,802	249	242	122
今 回 修 正 ( B )	4,827	151	137	120
増 減 額 ( B - A )	25	98	105	2
増 減 率 ( % )	0.5	39.4	43.4	1.6
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 9 月期)	4,759	183	199	132

##### (2) 個別業績予想

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	4,802	244	240	122
今 回 修 正 ( B )	4,827	148	140	123
増 減 額 ( B - A )	25	96	100	1
増 減 率 ( % )	0.5	39.3	41.7	0.8
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 9 月期)	4,759	172	193	115

### 3. 差異の理由

#### (1) 業績予想との差異の理由

##### (連結業績予想)

当期の連結売上高につきましては、産業システム関連事業において、半導体製造装置向け製品の受注・売上が減少したものの、エネルギー関連事業において、原子力関連製品が順調に推移したため、48億2千7百万円（前回公表値に比し2千5百万円増）となりました。

損益面におきましては、簡便法を採用しております退職給付会計において、世界的な株式市場の低迷、為替相場の変動等の影響により年金資産の時価評価額が減少したため、退職給付費用が前回発表時の予想より、製造原価で5千6百万円、販売費及び一般管理費で1千5百万円増加いたしました。また、受注総額は、予定通り確保いたしました。受注時期の関係から、期末仕掛品にかかる発生済みの作業量が予想より少なく、期末仕掛品棚卸高の増加額が少なかったことなどにより、営業利益は前回公表値に比し9千8百万円減の1億5千1百万円、経常利益は前回公表値に比し1億5百万円減の1億3千7百万円となりました。

なお、当期純利益は、税金費用が減少する関係から、1億2千万円（前回公表値に比し2百万円減）となりました。

##### (個別業績予想)

連結業績予想との差異の理由に準ずるものであります。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上